

# PHILHARMONIC SOCIETY TOKYO

フィルハーモニック・ソサイエティ・東京  
第5回 定期演奏会

2018.

12.24

Mon

Open 13:00 Start 13:30

## 「復活」

マーラー

指揮者 寺岡 清高

(大阪交響楽団 常任指揮者)

ソプラノ 半田 美和子

アルト 谷口 睦美

合唱 東京アカデミッシェカペレ  
フィルハーモニック・  
ソサイエティ・東京合唱団

合唱指揮 浅井 隆仁

モーツァルト ▶ 交響曲第40番 ト短調

マーラー ▶ 交響曲第2番 ハ短調 「復活」

Monday, December 24th, 2018 13:30 MUZA KAWASAKI SYMPHONY HALL

Conductor : Kiyotaka Teraoka Soprano solo : Miwako Handa Alto solo : Mutsumi Taniguchi

Chorus : Tokyo Akademische Kapelle, Philharmonic Society Tokyo Chorus Chorusmaster : Takahito Asai

Wolfgang Amadeus Mozart / Symphony No.40 in G minor, K.550 Gustav Mahler / Symphony No.2 in C minor 'Resurrection'

ミューザ川崎シンフォニーホール

全席指定 1,500円

# 新しい音楽との“出会い”を 生み出すオーケストラ

フィルハーモニック・ソサイエティ・東京は、東京都内の学生オーケストラ出身者が中心となり、2016年に結成し活動を開始したアマチュアオーケストラです。メンバーの多くが、働きながらも週末には熱心に音楽活動に勤しむ社会人であり、「社会人になっても好きな音楽を続けたい」という思いのもと、日々練習を行っています。寺岡清高氏を指揮者に迎え、これまで4回の定期演奏会を行いました。また、プロの演奏家とも共演しており、第1回のイリーナ・メジュエワ女史 (Pf) を皮切りに、長原幸太氏 (Vn)、半田美和子女史 (Sop) と共演しました。今後も著名な音楽家との共演や、一般には取り上げられない曲目、アマチュアオーケストラで演奏される機会が少ない曲目の演奏にも、積極的に取り組んでいきます。

## 指揮者：寺岡清高 (大阪交響楽団 常任指揮者)

Conductor : Kiyotaka Teraoka

早稲田大学第一文学部卒業。桐朋学園大学を経て、ウィーン国立音楽大学、イタリア・シエナのキジアーナ音楽院で学ぶ。1997年同音楽院より「フランコ・フェラーラ大賞」を授与され、1年間ジャンルイジ・ジェルメッティのアシスタントとしてロンドン・コヴェントガーデン、ミュンヘン・フィル等と同行し研鑽を積む。これまでに指揮を高階正光、カール・エステルライヒャ、ウロシュ・ラーヨヴィッチ、湯浅勇治、カルロ・マリア・ジュリエニ、ヨルマ・パヌラ、ネーメ・ヤルヴィの各氏に師事。2000年ミトプロロス国際指揮者コンクール優勝。これまでにヴェニス・フェニーチェ歌劇場管弦楽団、サンクト・ペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団、イギリス室内管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団を始め、ヨーロッパ各国のオーケストラへ客演。日本では2001年に大阪交響楽団を指揮してデビュー。これまでに札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、愛知室内オーケストラ、関西フィルハーモニー管弦楽団、九州交響楽団等を指揮している。2004年1月より大阪交響楽団正指揮者、2011年4月より同楽団常任指揮者。ウィーン在住。



## ソプラノ：半田美和子

Soprano solo : Miwako Handa

桐朋学園大学、同大研究科修了。二期会オペラスタジオ修了時に最優秀賞及び川崎静子賞、第4回藤沢オペラコンクール第1位及び福永賞受賞。その後ベルリンにて研鑽を積む。『フィガロの結婚』スザンナでデビュー以来、『ファルスタッフ』ナンネッタ、『ラ・ボエーム』ムゼッタ、『こうもり』アデーレ、等に出演。作曲家細川俊夫からの信頼も厚く、2009年『班女』花子役の日本・イタリア初演、2016年『松風』アジア初演でのタイトルロールなどを担い、高評を得た。コンサートソリスト

としても、モーツァルト「レクイエム」、メンデルスゾーン「夏の夜の夢」、マーラー「交響曲第4番」などで、プロムシュテット、インバル、ホーネック、メルクル、カリニャーニら著名指揮者と共演を重ねている。ドイツリートやフランス、アメリカ歌曲なども含む幅広いコンサートレパートリーを誇り、国内外で多彩な活動を展開している日本を代表するソプラノ。



## アルト：谷口睦美

Alto solo : Mutsumi Taniguchi

東京藝術大学卒業。同大学院、二期会研修所修了。第19回出光音楽賞受賞。06年二期会オペラデビューとなったペーター・コンヴィチューニー演出『皇帝ティトの慈悲』セスト役で大成功を収め、彗星のごとく現れた逸材に数多く賞賛の声が寄せられた。その後も新国立劇場や東京二期会などに於いて『カルメン』題名役、『ナクソス島のアリアドネ』作曲家、『ドン・カルロ』エポリ公女、『カヴァレリア・ルスティカーナ』ローラ、『リゴレット』マッダレーナなどに出演し常に高い評価

を得ている。近年では17年びわ湖ホール『ラインの黄金』フリッカ、18年新国立劇場『ホフマン物語』アントニアの母の声/ステッラに出演。コンサートでも東京交響楽団や東京フィルハーモニー交響楽団をはじめ主要なオーケストラと共演するほか、テレビ朝日「題名のない音楽会21」にも出演。華のある舞台姿と存在感が聴衆を魅了している。9月には東京二期会『三部作』に出演。二期会会員。

2018. **12.24** (月・祝) 開場 13:00 開演 13:30  
Monday, December 24th, 2018 13:30

ミュージア川崎シンフォニーホール  
MUZA KAWASAKI SYMPHONY HALL

お問い合わせ

HP ▶ <http://philharmonic-society.tokyo/>  
Mail ▶ [philharmonic.society.tokyo@gmail.com](mailto:philharmonic.society.tokyo@gmail.com)  
TEL ▶ 050-3395-6410



チケットぴあ

<http://t.pia.jp>  
Pコード：128-549



電車：JR川崎駅下車徒歩3分、京急川崎駅下車徒歩8分。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。